

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	9	課題区分	C	令和4年(2022年)3月25日	
横断的な課題	2交流と地消地産や産業振興による地域の活性化						
地域重点政策	4結節点という立地を生かした住環境整備・移住推進					上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	上田地域移住・交流促進事業				電話	0268-25-7112	
					E-mail	uedachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	若者や子育て世代にターゲットを絞り、上田地域へ訪れてもらい直接上田地域の魅力を伝えるとともに、ニーズや上田地域の強みの分析を行い今後の施策の参考とし、移住・交流を促進する。					
	現状と課題	上田地域への移住者数は平成28年度以降増加傾向にある。令和2年度上半期は対前年同期比で約89%の増加となっている。 令和2年度に実施した移住セミナー参加者アンケートの結果、移住先を考える上で重視することは「自然環境」や「収入」であり、必要とする情報は「雇用」、「住宅」や「移住支援策」であった。町村が単独で開催する移住希望者向けツアーには参加者が集まりづらく、町村部の魅力を移住希望者に伝える機会が少ない。 新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中で地方移住への関心が高まっている。					
	内容 (変更後の内容)	1 移住体験ツアーの開催(1回) 上田地域の魅力である「自然環境」を実感しながら上田地域での生活をイメージしてもらうため、管内4市町村と協力して移住希望者向けのツアーを実施する。 2 移住セミナーの開催(6月～2月(オンライン1回、首都圏1回、計2回)予定) 移住を検討している方々に「上田地域」としてPRできるよう、管内4市町村と合同で移住セミナーを開催する。管内の移住者から体験談をお話いただくほか、「雇用」や「住宅」などテーマ別の専門家による個別相談も併せて実施する。 3 移住希望者のニーズ等の研究 移住イベントの参加者に対しアンケート調査を行い、移住希望者のニーズや上田地域の強みを分析するとともに、有効な情報発信方法を研究する。					
	事業期間	令和3(2021)年4月		～	令和4(2022)年2月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	移住体験ツアーの開催	移住希望者が管内4市町村を回るツアーを開催する		37,200	チラシ印刷費、保険料、会場使用料		
	移住セミナーの開催	管内4市町村合同のセミナーを開催する		0	職員旅費、費用弁償、事務費		
	合計			37,200			
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	移住者数(令和3年度)			149人以上	160人	● 達成	
						○ 一部達成	
					○ 未達成		
事業実績・成果	子育て世代をターゲットに絞った4市町村合同オンラインセミナーを実施した(10組参加)。前回の反省を踏まえ、事前の情報だしや内容について参加者ニーズに合わせる等の工夫をしたことから、参加者満足は高く、市町村を含めた施策ノウハウも蓄積できた。ツアー、2回目セミナーはコロナ影響で中止となったが、様々な角度から施策や運用を市町村とともに検討したことは大きな成果となった。情報についてはまだ改善すべき点が多いが、定性、定量の面から踏み込んだ取り組みを開始しており、次年度に繋がる活動となった。						
今後の方向性	行政区域の枠に捕らわれずに、協力隊等の他事業との協働で移住、交流希望者ニーズに対応する						